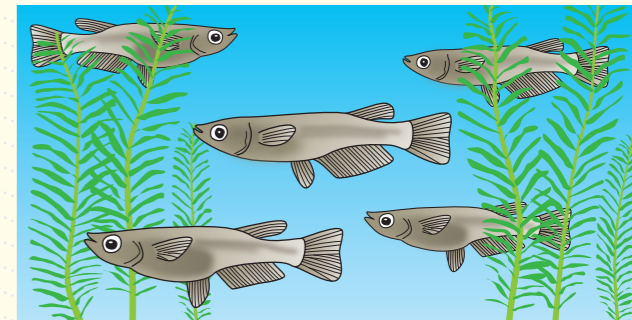




# 木造住宅密集地域を改善する、命を守るみち～特定整備路線～



## 『東京のメダカ事情』

葛西臨海水族園 多田 諭

カンコロ、メンパチ、コメンチョ。これらは全てメダカのことです。メダカには、日本に5000もの地方名があります。それだけ日本人には親しみのある身近な魚であったということでしょう。かつてどこにでも見られたメダカですが、田んぼの減少や用水路の整備など、生息環境の変化によってすっかり数を減らしてしまいました。今では環境省のレッドリストにも掲載され、絶滅の恐れのある生物の仲間入りをしてしまいました。

もちろん東京でもメダカの減少は顕著です。そう聞くと、放流して増やしたら、と考える方もいるかもしれませんが、でも、ちょっと待った！各地のメダカには長い年月の間にその地域の環境での暮らしに合った性質が備わっています。他の地域のメダカの放流によって、もともと暮らすメダカ達が持っている、生きていくための大事な性質が失われる可能性もあるのです。メダカに限らず、生物を安易に放流することは慎まなければなりません。

都立動物園水族園では、平成18年から東京のメダカの保全活動に取り組み、皆さんから都内のメダカの生息情報を寄せてもらっています。調査してみると、そこは都市部の小さな池や郊外の小川などさまざま、わずかに残された環境の中でメダカ達が細々と暮らしていることが分かりました。メダカは小さく、地味で目立つ魚ではありません。情報を寄せてくれた方々は、日頃から身近な自然に目を向けていることがよくわかります。東京のメダカ達は今後もこのようなまなざしに支えられていくことで

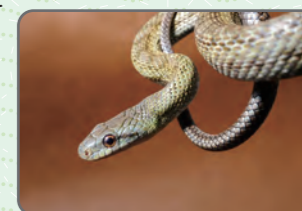
しょう。  
メダカの保全活動については  
<http://www.tokyo-zoo.net/medaka/index.html>



## ～動物園の“かお”～

### 恩賜上野動物園の「アオダイショウ」

両生爬虫類館（ビバリウム）にはアオダイショウをはじめ、さまざまなヘビが展示されています。2013年は巳年。干支の動物にご注目ください！



## 震災時の弱点！木密地域

震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域（木造住宅密集地域）は、JR山手線の外側から環七通り沿いに広範囲に分布しています。

### 木密地域（整備地域）

面積：約7,000ha（区部の面積の11%）  
居住人口：約180万人（区部の人口の20%）

木密地域では、地震により同時多発的な火災が発生すると、広範囲な市街地に延焼が及ぶおそれがあります。

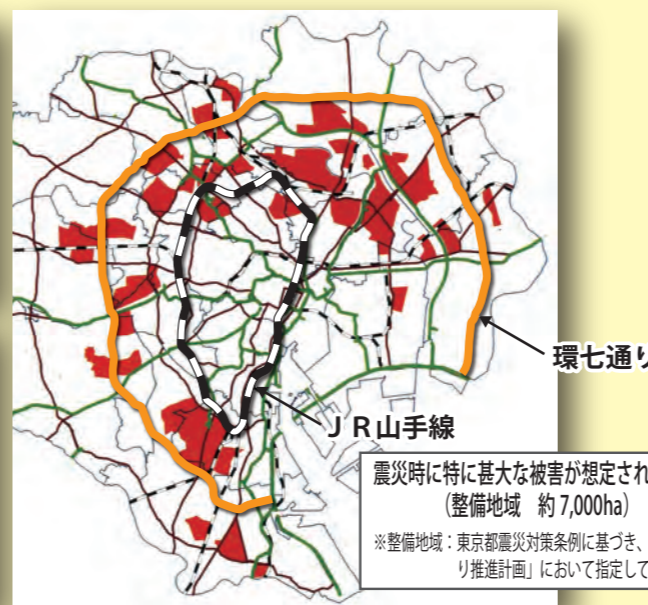
- 多くの都民の生命と安全を脅かすおそれ
- 緊急活動や物流などの都市機能に大きな支障



木密地域（木造住宅密集地域）



木密地域における火災延焼



環七通り

JR山手線

震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域（整備地域 約7,000ha）  
※整備地域：東京都震災対策条例に基づき、「防災都市づくり推進計画」において指定している地域

## 震災時の延焼から都民の命と暮らしを守る

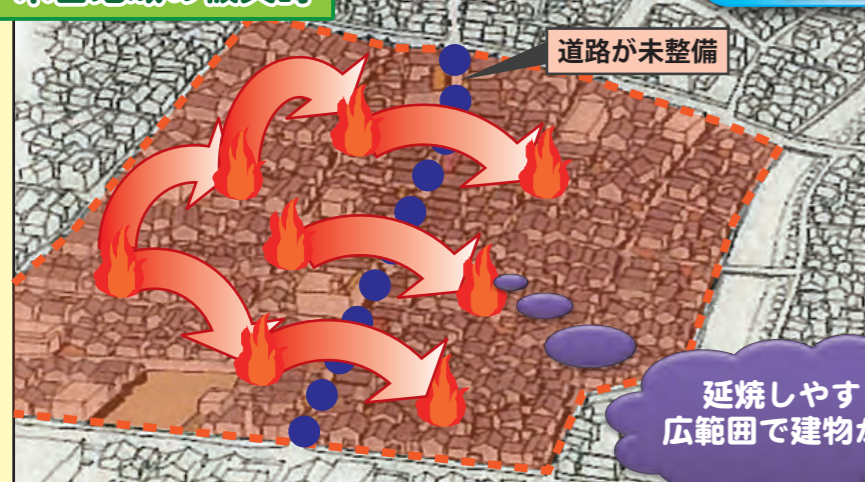
### 木密地域不燃化10年プロジェクト

東京都では、震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域（整備地域）を対象として、道路（特定整備路線）の整備等による延焼遮断帯の形成や市街地の不燃化促進（不燃化特区）などに、重点的・集中的に取り組み、平成32年度までに「燃え広がらない・燃えないまち」にすることを目指しています。

### 特定整備路線とは？～「燃え広がらないまち」～の実現に向けて

- 市街地の延焼を遮断するなど、木密地域（整備地域）の防災性を高めるために整備する道路です。＜28区間、約26km＞
- 整備に伴い、移転が必要となる地権者等の方々に対し、生活再建への特別な支援を講じながら、平成32年度までの整備を目指します。

### 木密地域の被災時

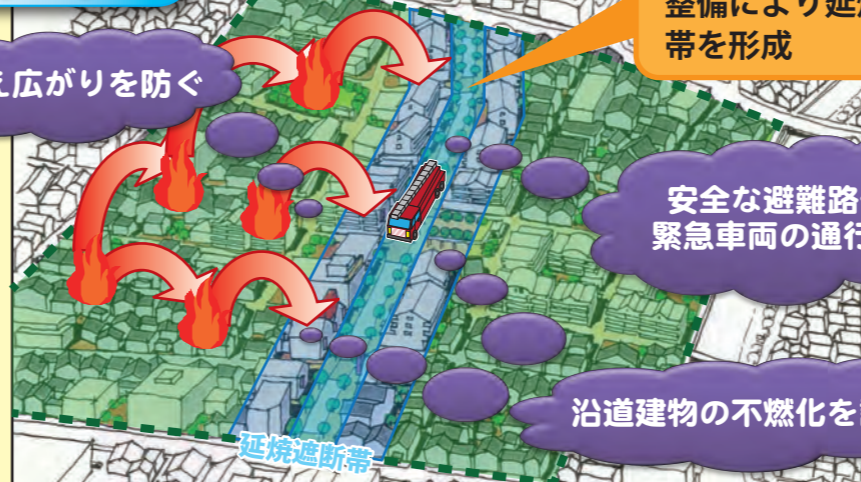


道路が未整備

延焼しやすく、  
広範囲で建物が焼失

### 特定整備路線の整備イメージ

整備後



燃え広がりを防ぐ

『特定整備路線』の  
整備により延焼遮断  
帯を形成

安全な避難路や  
緊急車両の通行路

沿道建物の不燃化を誘導

### 特定整備路線を整備すると・・・

- 延焼遮断帯が形成され、大規模な市街地火災を防ぐことができます。
- 震災時の安全な避難路が確保されます。
- 緊急車両等の通行路が確保され、救助・救援活動が円滑に行われます。

特定整備路線の候補区間一覧については、下記URLをご参照ください。  
『東京都報道発表資料』  
URL：<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2012/10/20mav200.htm>

お問い合わせ先

建設局 道路建設部 計画課  
都市整備局 市街地整備部 企画課

電話 03-5320-5322  
電話 03-5320-5121